



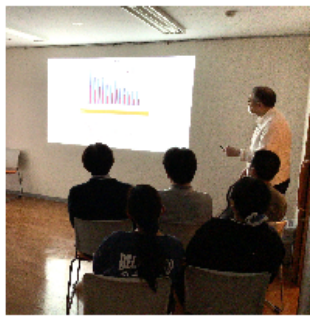
口腔衛生の大切さ学ぶ苑内研修

得られた知識を日々のケアに活かして

四月の苑内研修は口腔衛生をテーマに開催され、嘱託歯科医の佐藤医師より講話を頂きました。口腔内を衛生的に保つことは、健康的な生活を送る上で重要とされており、介護施設においては専門職から定期的に助言や指導を受けることが求められています。

今回の苑内研修では自身で口腔ケアができない方の介助のポイントとして本人に負担をかけ過ぎないことも必要であると説明があった他、歯ブラシ、歯間ブラシなど口腔ケア用品の使い方や入れ歯の取り扱い方について話がありました。

その他に「摂食・嚥下」に関するテーマとして、飲み込みに配慮した食事介助の方法や誤嚥を予防



令和8年5月15日発行
 第140号
 〒370-0002
 高崎市日高町433-1
 TEL: 027-329-7211
 社会福祉法人 生会
 特別養護老人ホーム
 高崎花の苑広報委員会

するのために必要なことなど、ご利用者様の生活を支える上で大切なことを学びました。

今回の研修内容は各ユニット職員間で共有し、今後のご利用者様のケアの質の向上のために取り組みを進めます。

夏野菜栽培PJがスタート

キュウリ・スイカなど「プランター栽培」

例年実施している「夏野菜栽培プロジェクト」がこの程スタート。このうち、二号館EFユニットではベランダにキュウリ、ミニトマト、スイカ、メロンなどの苗を植えました。今後、職員、利用者様が共同で水やり管理等を行う予定です。

また、ASユニットでは一号館中庭のスペースで昨年同様に「栽培プロ



「母の日」記念行事を各ユニットで

母の日（5月10日）の記念行事がこのほど各ユニットで行われました。EFユニットではウク



「ネイルサロンGS」を開催し、女性の皆様に美のプレゼントを。この他、各ユニットで「母の日」の祝賀イベント（「ユニットたより」に掲載）を盛大に行いました。



百歳のお祝い届く

二号館EFユニットの木村マサノ様にこのほど、百歳をお祝いする豪華なお花の鉢が届きました。木村様の地元町内会が今年度百歳を迎える方に母の日を前にプレゼントしたものです。（木村



「作品展」開催中

第六回目を迎える「華咲く作品展」は現在、1号館2階にて開催中



様は今年11月に満百歳を迎えられます。この日、面会に訪れた長男様、お孫様とお祝いの花を前に喜びの記念のカメラに収まりました。

「作品展」開催中
 第六回目を迎える「華咲く作品展」は現在、1号館2階にて開催中

町内清掃に参加

高崎市の「市民一斉環境デー」の一環で、日高町第一町内会では4月29日朝8時から、町内一斉清掃を行いました。

花の苑では広報委員会の職員が参加し、施設周辺の道路及び水路の清掃作業を行いました。

ユニットたより

「パン祭り」で祝賀

HIユニットの母の日祝賀行事は例年通り「パン祭り」を開催。併せてユニット利用者様が加わるウクレレバンドの演奏で花を添えました。

この日午前中から利用者様に野菜のカットなどお手伝い頂き下準備。テーブルには焼きそばパン、卵ロール、あんバターサンドの他、焼きカレーパン、メロンパン、ヌテラサンドなどパン祭りに相応しく沢山のパンが並びました。

一斉に皆さんに召し上がって頂くと、「美味しい！」という声が多く聞かれ、何度もお替りされる方もいて今年も大好評でした。



この後、女性利用者様に母の日を記念したメッセージカードをプレゼント。皆様からは笑顔があふれ温かな雰囲気になりました。

最後にウクレレバンド「たんぽぽ」が登場し、「こいのぼり」「七つの子」「ふるさと」など童謡をセレクトしました。

「背くらべ」「こいのぼり」などの唱歌や「ああ人生に涙あり」「二人は若い」などの歌謡曲を元気に歌い、この日の記念イベントを終えました。(H・Iユニット M)



「カラオケで童謡を」

Dユニットでは「母の日」を祝賀する行事として、カラオケ大会を開催しました。

最初にカーネーションのイラストとご本人の笑顔の写真を添えたカードを贈呈して記念撮影を。この日のカラオケでは、皆様が幼少の頃から親しみ、母として子供達と一緒に歌ったであろう「こいのぼり」「七つの子」「ふるさと」など童謡をセレクトしました。

箱田様はマイクを向けられると堂々とした歌いっぷりを見せていました。岡田様は面会時娘様とよく歌われる「ふるさと」を熱唱し、松本昌子様は控えめに口ずさみ、はにかんでおられました。

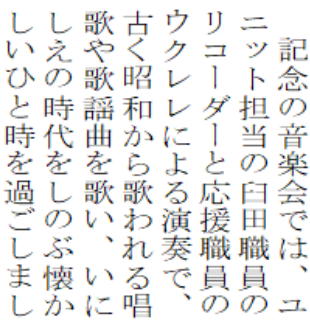
懐かしさあふれる童謡は皆様への癒し効果抜群でした。(Dユニット I)



懐かしさあふれる童謡は皆様への癒し効果抜群でした。(Dユニット I)

「いにしえ唄ぶ曲」ASユニットでは「母の日」を記念して音楽会を行い、皆様には心づくしのメッセージカードを贈りました。

記念の音楽会では、ユニット担当の白田職員のリコーダーと応援職員のウクレレによる演奏で、古く昭和から歌われる唱歌や歌謡曲を歌い、いにしえの時代をしのぶ懐かしいひと時を過ごしました。



委員の一言メモ

★このところ天気が不安定で、時折日差しが強い日もあり先日、日傘を出しました(奎)★散歩中、鯉のぼりを見かけ、幼い日の思い出がふと、蘇りました(和)★五月の陽気は家にいるのがもったいないですね。気分転換に遠出がしたいです(里)★まだ五月だというのに冷房をつけ始めました。電気料も上がり、請求書が怖いです(広)★地元でゆっくり過ごしたGW。同級生と懐かしい昔話に花が咲きました(山)

★ネモフィラを観に茨城・ひたち海浜公園へ。青の世界観が一面に広がります。来年も観に行きたいです(季)★春を題材とした作品が集まった作品展。展示をすると季節感のある空間ができあがりました。ぜひ足を運んで下さい(美)★歌で飾った母の日祝賀行事。懐かしさが甦る概ね10代に聴いたそれぞれの心の青春サウンド。選曲間違えぬよう心して(井)

この後、女性利用者様にはメッセージカードの他、櫛をプレゼント。「こんなにいい物を！嬉しいです」と皆さんに大変喜んで頂きました。また母の日を祝福し、記念のカメラに収まりました。(A・Sユニット H)

